

(教養試験 警察官 A NO.1)

次の記述ア～オはそれぞれ、ケッペンの気候区分のうち温帯に分類される地中海性気候区、温暖湿潤気候区、西岸海洋性気候区のいずれかについて述べたものである。地中海性気候区について述べたものは二つあるが、それらはどれか。

- ア. この3気候区の中では、発達した熱帯低気圧の影響を最も受けやすい。
- イ. 偏西風の影響により気温の年較差が小さく、夏は冷涼で冬は温和である。
- ウ. 年降水量は比較的少なく、その大半は冬にもたらされる。
- エ. オリーブやレモンなどの栽培が盛んである。
- オ. 北アメリカ大陸では、メキシコ湾岸から大西洋岸にかけての地域が該当する。

- 1. ア, エ
- 2. ア, オ
- 3. イ, ウ
- 4. イ, オ
- 5. ウ, エ

正答番号 5

(教養試験 警察官 A NO. 2)

次の記述ア～ウはそれぞれ、高分子化合物であるポリエチレンテレフタレート、ポリ塩化ビニル、フェノール樹脂のいずれかに関するものである。高分子化合物と記述の組合せとして妥当なのはどれか。

- ア. 透明性に優れ、気体や液体を通しにくいことからペットボトルに用いられている。  
また、繊維としても利用されており、しわになりにくく乾きやすい性質がある。
- イ. 耐水性、電気絶縁性に優れ、水道用のパイプなどに用いられている。燃焼させると有害物質であるダイオキシン類を発生する危険性がある。
- ウ. 熱すると硬化し、一度硬化した後は加熱しても軟らかくならない性質がある。鍋の取っ手やつまみ、プリント配線基板などに用いられている。

	ポリエチレンテレフタレート	ポリ塩化ビニル	フェノール樹脂
1.	ア	イ	ウ
2.	ア	ウ	イ
3.	イ	ア	ウ
4.	ウ	ア	イ
5.	ウ	イ	ア

正答番号 1